

11 月～2 月主催イベント

団体運営のお悩み解決！

「NPO 活動の棚卸し講座」Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

市民活動団体のお悩みで多い「資金」と「人材」の確保、「運営力」の向上、「広報」の充実をめざす団体向けに、自分たちの活動を見つめ直す 3 つの講座を開催します。

Ⅰ 活動に必要な「お金」を得るために知っておくべき“3つ”のポイント

- ▶市民活動を支える財源にはどんなものがあるの？
- ▶補助金や助成金を得ようとする時、押さえておきたい大切なこと。
- ▶活動の目的と目標を見直そう！

活動に必要な「お金」をどのように獲得するのか、資金調達の全体像を把握し、自分たちがこれから取り組むべき課題の洗い出しと解決ポイントを学びます。

- ◆日 時：12 月 9 日(土) 14:00～16:00
- ◆場 所：ちがさき市民活動サポートセンター
- ◆講 師：東樹 康雅 氏(認定 NPO 法人藤沢市民活動推進機構 育成支援マネージャー)
- ◆定 員：20 名(申込制)、対象：市民活動団体
- ◆参加費：500 円(資料代)

予告 Ⅱ 団体の広報について

チラシデザインとキャッチコピーのコツ

- ◆日時：2018 年 1 月 27 日(土) 14:00～17:00
- ◆講師：大工原 潤 氏
(認定 NPO 法人さいたま NPO センター理事)

予告 Ⅲ 情報セキュリティ対策について

NPO の情報セキュリティについて

- ◆日時：2018 年 2 月 10 日(土) 14:00～16:00
- ◆講師：会田 和弘 氏
(認定 NPO 法人イーパーツ常務理事・事務局長)

▶▶詳細は、決まり次第、サポセン HP・チラシで告知◀◀

募集

平成 30 年度実施 市民活動げんき基金補助事業 説明会 & 企画書作成会

市民活動げんき基金補助制度は、市民の自主的で公益的な市民活動を財政的に支援する制度です。皆さんからの寄付金と同額を市も一緒に積み立て(マッチングギフト)、基金の原資にしています。対象となる事業は、茅ヶ崎市民が受益者となり得る公益的な事業です。活動を始める、軌道に乗せるための契機とすることを目的とする「スタート支援」と、これまでの活動の拡充や、発展への次の一歩につなげるための「ステップアップ支援」があります。

「伝わる！企画書作成会」では、制度の説明や相談、事業の組み立て方、申請書類(事業計画書や収支予算書)の書き方、公開プレゼンテーション(来年 3 月予定)の進め方など、アドバイスをを行います。新たに団体を立ち上げたい、制度に関心がある方など、ぜひご参加ください。

- ◆日時：12 月 12 日(火) 11:00～
12 月 22 日(金) 14:00～/18:00～
(所要時間約 1 時間)

- ◆場所：ちがさき市民活動サポートセンター
- ◆申込：サポセン(申込みの上、ご参加ください)
- ◆共催：NPO 法人 NPO サポートちがさき、市民自治推進課

- ◆市民活動げんき基金補助事業 申請募集期間◆
12 月 1 日(金)～1 月 18 日(木)



お問合せ・申込みは、サポセンまで TEL/FAX 0467-88-7546、E-mail:s-center@pluto.plala.or.jp

もっと知りたい！サポセンのこと

『市民活動応援プログラム』 2017年9月～10月

報告 市民活動団体等と行政の協働に向けた意見交換会

日付	市民活動団体名	テーマ	行政担当課
9/11	特定非営利活動法人アーバンデザインセンター・茅ヶ崎(UDCC)	下寺尾官街遺跡群を活かしたまちづくり	社会教育課、景観みどり課
	湘南笑いヨガクラブ	認知症予防教室	高齢福祉介護課
	福祉・介護農圃普及推進会、食農・健康推進会	高齢者の健康・栄養ガイドラインの啓発・普及	健康増進課、高齢福祉介護課
9/14	NPO 法人湘南スタイル	現役世代(30～50代)対象、ローカルキャリア形成のための広報・機会提供	企画経営課、文化生涯学習課 農業水産課、産業振興課
	Local Plus	市の魅力向上・観光用ポケットブルガイド(紙のパンフレット)制作	産業振興課
	湘南子どもフォーラム懇談会(SCF)「わーく」編集部	ティーンズ防災教室	防災対策課
	食からの市民の健康を考える会	地場産農水産物による「健康腸活」プロジェクト	企画経営課、農業水産課 健康増進課
9/15	特定非営利活動法人湘南ふじさわシニアネット	ごみの減量化・資源化啓発への動画活用	資源循環課 環境事業センター
	ミナスタ	保育所のサッカー運動教室	保育課、室田保育園
	ツインウェイ北口ガーデンクラブ	生物多様性に配慮した、災害時に強い持続可能な公園づくり	環境保全課、公園緑地課 景観みどり課

意見交換を経て、市と協働することでより効果的な課題解決が期待できる企画案1件が平成30・31年度市民提案型協働推進事業として提出されました。(公開プレゼンテーション:12/2(土)9:00～12:20、市役所本庁舎4階会議室)

オトナによるカフェ3

「ふだんの暮らしと社会を結ぶ、私たちができる“もちより”支援」



日時：9/30(土)10:00～12:00
場所：ちがさき市民活動サポートセンター
参加者：17名
ゲスト：重田 扶美子さん
(NPO 法人 WE21 ジャパンちがさき代表)

オトナによるカフェ4

「“おばあちゃんの精進ごはん”に学ぶ迷わない生き方」



日時：10/28(土)10:00～12:00
場所：リベンデル
参加者：29名
ゲスト：中園 五月さん
園部 曉美さん
(精進料理 iori)

人が集まる楽しみから生まれる様々な支援

「『小さな力がこんなに大きくなりました』が目標です。」と語る重田さん。継続の秘訣は日常に無理なく織り交ぜること。フェアトレードもフードドライブも着物のリメイクも、気を付けていることは「相手の顔が見える支援」。自分たちの手で作ったり、知っている人から直接話を聞いたり、集い語り合いながら、どんな支援をするかを自分たちで決めています。



参加者の中には「さっそくショップに行きます!」と重田さんと意気投合する方あり、10年ぶりに同じ思いで再会する方々あり、短い時間に多くの化学反応が起こりました。

精進生活で身も心も楽に!

朝8時から参加者の精進弁当を手際よく作るご姉妹。彩り豊かな野菜丼を前に参加者の会話も弾みます。長年、精進料理を作り続け、教える中で精進生活が自然と身につく「人を信じていることができるようになった」「争いごとが少なくなった」「中庸な精神が身も心も楽にしてくれた」と言うお二人が醸し出す自然体のライフスタイルは、人に夢、希望、楽しさを与えてくれました。



今後も精進料理を広げながら、精進の心を伝えることで、人が繋がり、仲良くできる平和な社会になることを願うお二人からたくさんのお返事をいただきました。

オトナによるカフェ5 ▶▶ 2018/1/29(月) 18:30～20:30、ゲスト：NPO 法人パソボラ湘南 大木 伊都子さん

ボランティア塾 in 鶴嶺高校 ◆日時：10/26(木)5・6 時間目 ◆場所：鶴嶺高校各教室 ◆参加者：1年生 400名

テーマは、「災害/平和/人権」

ボランティア塾は、高校生の“知りたい”気持ちと、団体の“伝えたい”気持ちをつなぐ体験型授業です。

第一部は鶴嶺高校 OG 山口夏希さん(大学2年生)が『人との関わり 学ぶこと 私のボランティア』と題し、2つの活動について語りました。

初めは障がいのある子どもと関わる活動。特別支援学校の教師を目指すとした高校2年のとき、障がい児対象のプール教室のボランティアに参加しました。

お母さんからの「一緒にあそんでくれてありがとう」の一言に、「何かをしてあげる」ことだけでなく「一緒にいること」もボランティアなのだ気づかされたとのこと。



二つ目はライフセービングです。週末に海岸で監視活動をしています。メンバーの年齢は10～60代と幅広く、人生の先輩たちから様々な話を聞けることも大切な経験になります。ボランティアに一步踏み出すだけで人生が変わることを熱く語ってくれました。

第二部は17団体が各教室で活動への思いを伝えました。生徒たちは、被爆した中学生の服を間近に見たり、蚊帳に入り“昔”の生活を体感したり、今まで知らなかった世界に対する真剣な眼差しで昔の知恵や工夫に触れることができました。



▲授業の様子(筆記通訳)

Team Aid for Japan～しょうなん茅ヶ崎災害ボランティア、防災スイッチオン！プロジェクト、文教大学国際学部渡邊ゼミナール、「わーく」編集部(SCF)、日本吟心流詩吟國舟会、筆記通訳サークル「虹」、茅ヶ崎市聴覚障害者協会/茅ヶ崎市手話通訳者連絡会、NPO 法人ウェルフェアポート湘南、Hearts、ヒロシマを語る会-神奈川、平和を考える茅ヶ崎市民の会実行委員会、虹の丘おやじの会 RAM、NPO 法人発達サポートネット パオパブの樹、ちがぼ～(茅ヶ崎に冒険あそび場をつくろう会)、サンチャイねばるば、茅ヶ崎・宮沢賢治の会、一般社団法人アステム湘南スポーツソサエティ (参加17団体、順不同)



茅ヶ崎で活躍中のNPOを追っかけレポート！

さぽちゃんが行く！

活動受入団体編

ふれジョブちがさき・さむかわ

2013年設立。ふれジョブは、特別な支援の必要な子が地域で働く体験をすることを通じて、障がいの有無に関わらず、みんなが共に助け合うことができる地域社会を創る活動をしています。

「ありのまま」の価値を大切に活動

障がいなどにより支援が必要な学齢期(小学5年～高校3年生)の子どもが、地域のボランティア=ジョブサポーターと一緒に地域の郵便局、犬のホテル、事務所やコンビニなどに出向き、週1回、約1時間の職場体験を6か月の期間で行っています。サポセンでも、今年5月より高校1年生T君を受け入れています。

T君は、お掃除、植木の水やり、書類のシュレッダーなどの作業をしてくれています。ジョブサポーターさんのアドバイスと、やる気を維持できるよう工夫した作業のやり方によりT君はやれることの幅が広がり、できる実感を得ています。

また受入先、ジョブサポーターがひとりひとりの子どもを知ることにより、社会や大人が学び、影響を受け、お互いが変化する、そんな力を子どもは持っています。

社会に出る日は必ずくる。子どもの時からありのままの職場、ありのままの地域のジョブサポーター、ありのままの地域のもと、社会のイメージの下地を作ること、子どもたちにとって将来の強みになることでしょう。



▶サポセンでも
毎週月曜活動中！

きれいにお掃除、
ありがとうございます☆

その子の目の輝き、笑顔がうれしい

この活動をやっていて良かったと思うことは、子どもたちが、感謝されたりすることで達成感を感じ、自分が認められたという自己肯定感が高まり、自信となることです。そのことにより、保護者も元気になる、喜びを得られます。

自然にふるまえるように(意識改革)

運営スタッフの行成さんに今後について聞いてみました。「ふれジョブに関わる人が日常生活の中で、ちょっとした心遣いなどの意識を変えることで地域・社会を少しずつ変えることに繋がってほしいと思います。その積み重ねで、障がいがあってもなくても地域で安心して暮らせるようになってほしいです。地域の人々が小さな負担をし合い助け合う意識を大切にしていきたいと思います。」と、優しい笑顔で語ってくれました。

「ちがさきサポセン☆ワイワイまつり 2018」▶参加団体募集期間：11/11(土)～12/16(土)
募集要項 11/10(金)～サポセン窓口にて配布、HP からダウンロードできます

- ◆募集カテゴリ：【模 擬 店】20 団体…飲食販売(※キッチンカーまたはテント利用必須)
募集団体数は目安 【物販/体験】30 団体…作品販売、フリマ、展示、ワークショップ、子ども向け体験等
増減見込み有 【ステージ】15 団体…各種パフォーマンス、活動報告等、
【こども防災プログラム「イザ!カエルキャラバン!」】10 団体…防災関連活動紹介、各種体験
コーナー、おもちゃのかえっこ



- ◆開催日：2018/2/25 (日)
◆時 間：10:00～15:30
◆場 所：中央公園及びちがさき市民活動サポートセンター
◆参加資格：茅ヶ崎市を拠点にして活動する非営利団体(市民活動団体・学校・自治会等)、非営利団体との連携・応援・サポートを通じて社会貢献活動をしている事業者、行政

<同時開催>
こども向け防災プログラム
「イザ・カエルキャラバン!」
楽しみながら防災の知恵や技を学べる
新しいカタチの防災イベント

～～運営ボランティアも募集中!～～

▶▶詳しくは、サポセン HP または、お問合せください◀◀



車椅子 2 台 寄贈いただきました♡

「NPO 法人もったいないジャパン」から寄贈された軽量・小型の車椅子。
館内利用でご利用になりたい方は、窓口スタッフまでお声がけください。

げんき基金へ寄付 総額¥4,370-

「ツインウェイ北口ガーデニングクラブ(TKG)」から、つつじ公園のクリスマスローズの苗、フレッシュレモングラス、サントリナをいただき、利用者の方へお分けしました。ありがとうございました。



掲載団体紹介 (1月まで)

- 広報ちがさき「市民の活動だより」(毎月15日号)
11/15号 NPO 法人 WE21 ジャパンちがさき
12/15号 サザンビーチトーストマスターズクラブ
1/15号 茅ヶ崎ヴォイス

出演団体紹介 (1月まで)

FM83.1 レディオ湘南「はまかせ ちがさき」

- 11/22 茅ヶ崎市文化団体協議会 毎月第4水曜日放送 10:30～11:00
*12月 放送お休み
1/24 未定

サポセンカレンダー	11月							12月							2018年1月						
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4	5					1	2	3	①	②	③	4	5	6	7
	6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
	13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
	20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
	27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	29	30	31				
○休館日	11/15							12/20							1/17						
□館内利用制限日	フリースペース(大) 11/10(夜間)・11(午前)キックオフ交流会 11/18 居場所づくり交流会II* (*12:00～17:30 全館利用制限) 11/25NPO 講座(9:30～12:30)							年末年始休館日: 12/28～12/31 (*12/27(水)13:00 から閉館) □館内利用制限日: フリースペース(大) 12/9NPO 講座(13:00～17:00) 12/12 げんき基金企画書作成会(午前) 12/22 げんき基金企画書作成会(午後・夜間)							年末年始休館日: 1/1～1/3 □館内利用制限日: フリースペース(大) 1/13 まつり関係会議(9:30～16:00) 1/18SNS 勉強会(18:00～20:00) 1/27NPO 講座(13:00～18:00) 1/29 オトナによるカフェ 5(夜間)						

※主催イベント開催のため上記以外でもフリースペースのご利用を制限させて頂く場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

- ▶開館時間 9:30～21:30
▶休館日 毎月第3水曜日、年末年始(12/28～1/3)
▶アクセス JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩10分程度・駐車場14台・障がい者用駐車場1台・駐輪場あり
▶連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎3-2-7 TEL/FAX: 0467-88-7546
ちがさきサポセン 検索 Eメール: s-center@pluto.plala.or.jp
▶指定管理者 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき(指定管理期間: 2017年4月1日～2021年3月31日)

サポセンキャラクター
“さぼちゃん”

